

大日本塗料株式会社
第141期 定時株主総会／質疑要旨

(2024年6月28日更新)

当社では、株主総会に先立って、インターネット上で株主様よりご質問を承りました。

頂戴しました事前のご質問に対する回答の要旨は、以下のとおりです。

なお、株主総会当日は、株主様からのご質問、ご意見等はございませんでした。

【事前のご質問に対する質疑要旨】

Q1	成長ドライバとして建築用塗料を考えておられますが、国内は競合他社がひしめき合っている状態、海外は現地法人が地場に根差した営業をしているため、汎用塗料分野で入り込むのは容易ではないと思われます。その点がオーガニック成長として不透明に感じます。 具体的に差別化した製品を投入するおつもりなのか、海外 M&A を活用して一気にトップラインを拡充されるのか、あるいはその両方か、お答えできる範囲で回答いただきたい。
A1	建築用塗料のマーケット環境は概ねご指摘いただいた通りだと認識しています。 2026 中期経営計画において成長領域に位置づけた事業の成長戦略は、建築用塗料に限らずあらゆるリソース投入を前提としております。差別化した製品開発に向けては特定の被塗物向け塗料や塗装工法の開発など、自社単独よりも他社との共同開発や業務提携が有用であると考えております。同時に、M&A による拡大戦略も選択肢の一つです。 したがって、ご質問に対する回答としては、当社のとりうる手段としては「両方」となります。

以上